



参加特典

立命館生協カードへ**300円**チャージ！

●申込からチャージまでの流れ
参加申込→視聴→ライスボールセミナー視聴後のアンケート入力（キーワード含む）→後日チャージ

●チャージ対象者
・講義中に発表されるキーワードをアンケートに入力いただいた本学学部生・大学院生のみ

ライスボールセミナー

2023 Autumn

“大学ではどんな研究をしているの？”

ライスボールセミナーは、お昼休みに若手研究者による研究発表を聞き自由にディスカッションを楽しめるオンラインセミナーです。学生でも教職員でも気軽に参加してみてくださいね♪

【時 間】木曜日 12:20～12:50

【参加費】無料 事前申込制（締切は各回実施当日9:00）

10.5 清朝史における満州社会文化史研究の位置づけ

衣笠総合研究機構 専門研究員 凱和



10.19 「気」の人類学—気功実践の身体経験

衣笠総合研究機構 専門研究員 黄 信者



11.2 日本の「ゲームセンター」とは何か

衣笠総合研究機構 専門研究員 川崎 寧生



11.16 立命館大学大学院キャリアパス推進室主催 2023年度リサーチプロポーザルコンテスト 受賞者による研究発表



11.30 江戸時代の飢饉対策—備荒貯蓄の実施—

立命館グローバル・イノベーション機構 研究員 郡山 志保



10.5



清朝史における満州社会文化史研究の位置づけ

衣笠総合研究機構 専門研究員 凱和

■研究内容

清朝史における満洲支配層の社会文化に関する多分野的総合研究に従事しています。特に満洲社会のイデオロギー要素と言われる社会風俗に専念して、外三宮女子上位現象、満洲語神話写本、多元的信仰を研究しています。

10.19



「気」の人類学—気功実践の身体経験

衣笠総合研究機構 専門研究員 黄 信者

■研究内容

「気」は、東アジア共通の文化的概念のみならず、東洋医学における最も中核的な要素とも過言ではありません。自然科学的なアプローチで依然として解明されていない「気」を、感覚・情動などの身体経験を切り口に、気功という実践を対象に研究しています。

11.2



日本の「ゲームセンター」とは何か

衣笠総合研究機構 専門研究員 川崎 寧生

■研究内容

現在は主に、日本のゲームセンターに対する社会的認識について、社会統制史と地域研究の観点から調査研究を進めています。博士研究では日本のゲームセンターが社会に根付いた過程と要因について研究しました。

11.16

2023年度リサーチプロポーザルコンテスト受賞者による研究発表

本コンテストは、大学院生を対象とした「自身の研究のアイデアを、いかに研究計画書へ魅力的に記載できるか」を競うコンテストです。当日は受賞者の紹介と文系・理系分野の代表者 1 名ずつに発表頂く予定です。大学院生がどのような研究をしているのかぜひ聞きに来てください。

11.30



江戸時代の飢饉対策—備荒貯蓄の実施—

立命館グローバル・イノベーション機構 研究員 郡山 志保

■研究内容

江戸時代は飢饉が何度も発生したため、人々は飢饉への備えとして備荒貯蓄を実施しました。備荒貯蓄とは数ヶ村で蔵に穀類や金銭を蓄えることです。今回は幕府や藩の備荒貯蓄に関する政策についてお話しします。

【共 催】 衣笠総合研究機構 立命館グローバル・イノベーション研究機構(R-GIRO)

立命館アジア・日本研究機構(AJO)

【問合せ】 衣笠リサーチオフィス TEL : 075-465-8224



https://twitter.com/Rits_ResearchPR



<https://www.facebook.com/riceballseminar>

